

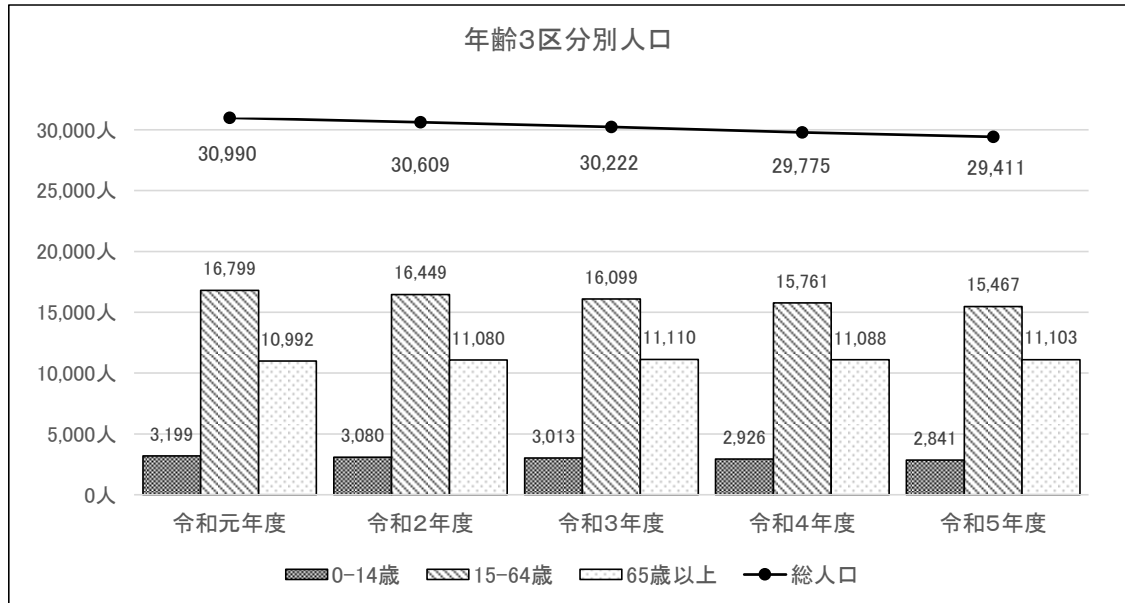
第2編 地域の概況

第2編 地域の概況

(1) 統計データから見る地域の状況

1. 人口

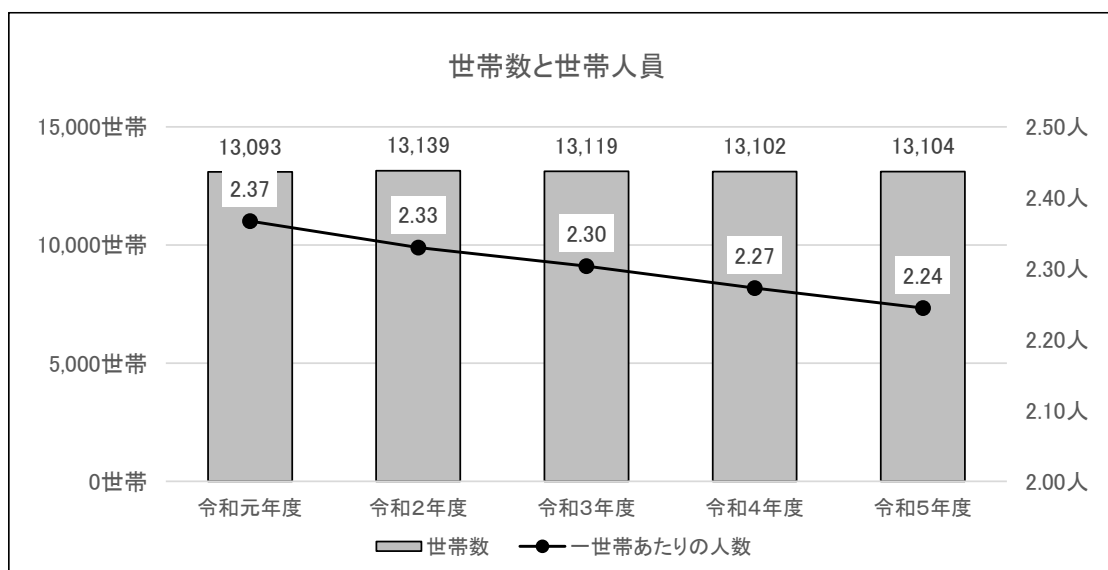
人口は減少傾向での推移で、令和4年度に30,000人を下回りました。年齢3区分別では、令和3年から4年度で「0-14歳」が3,000人を下回り、また、「15-64歳」が16,000人を下回りました。一方、「65歳以上」は11,000人前後での横ばいでの推移となっています。



資料：住民基本台帳（基準日：3月31日）

2. 世帯

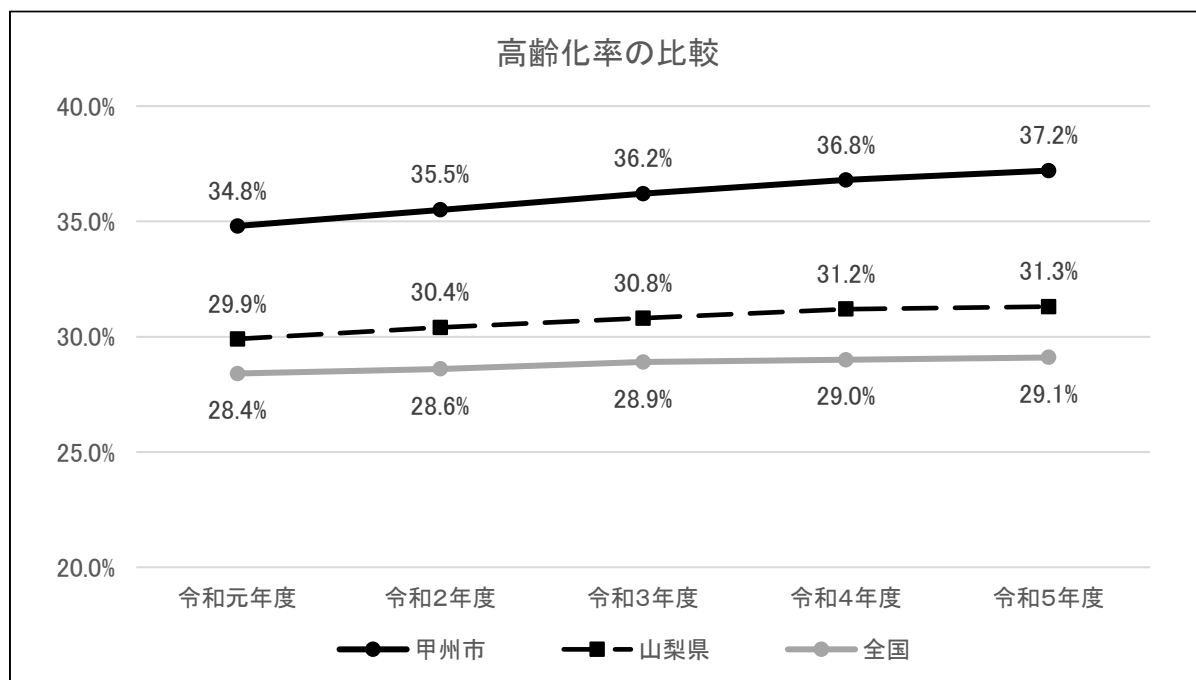
世帯数は、13,100世帯前後で横ばいの推移となっています。世帯人員は減少傾向での推移です。



資料：住民基本台帳（基準日：3月31日）

3. 高齢化率

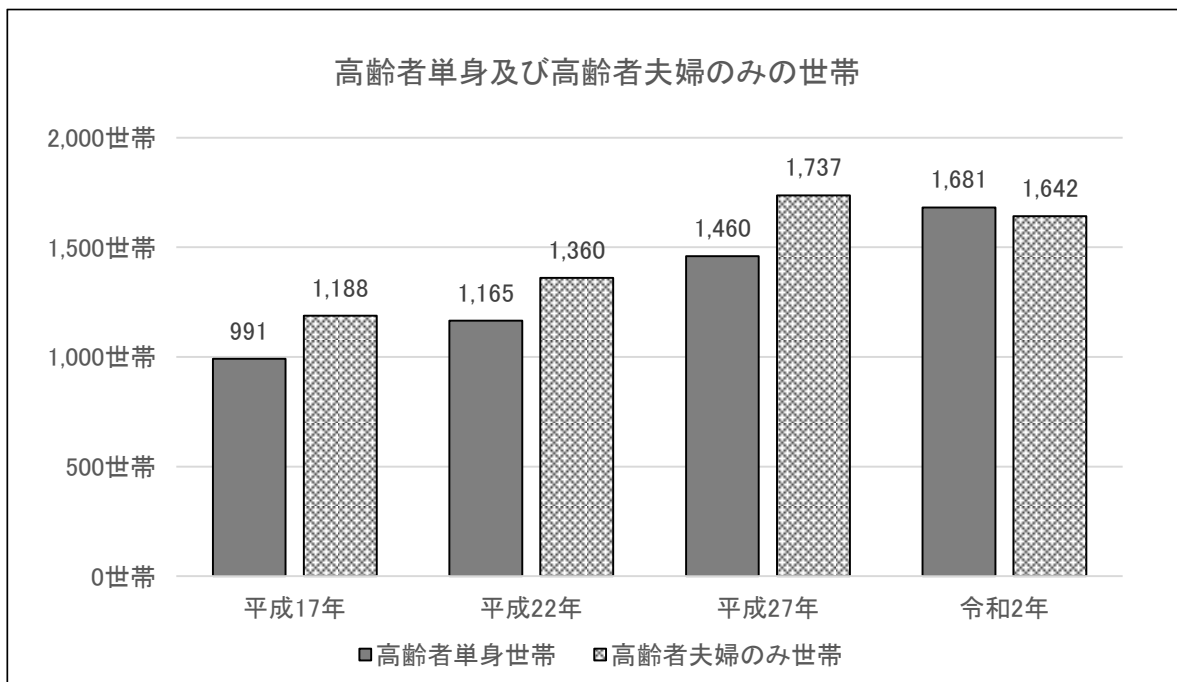
高齢化率を全国、山梨県の平均と比較すると、各年、全国平均より7～8%、山梨県平均より5～6%高い推移となっています。



資料：山梨県高齢者福祉基礎調査

4. 高齢者世帯の状況

国勢調査で高齢者世帯の状況を見ると、平成17年(2005年)から高齢者単身世帯、高齢者夫婦のみ世帯ともに増加、令和2年(2020年)には、高齢者単身世帯数が夫婦のみ世帯数を上回る結果となっています。



資料：国勢調査（基準日：10月1日）